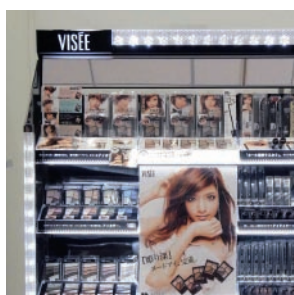


## その他の 取り組み

コーセーグループでは生産部門以外でも環境保全活動に積極的に取り組んでいます。環境とかかわりの深い物流部門はもちろん、事務部門や営業部門でもそれぞれの実情に合わせた活動を展開しています。また、社員への啓発活動の一環としてエコ活動事例表彰も恒例事業として社内に定着しています。



LED照明を使用した什器



サンプルは輸送箱を止め、簡易包装に

### 物流の合理化を推進

現在、コーセーの物流は全国6カ所の流通センターによって実施していますが、2009年10月、日立物流コラボネクスト株式会社と新たな業務委託契約を結び、2010年下期より同社のシステムを利用した配送を行うことになりました。これにより、コーセーの化粧品は他企業の商材との共同物流となり、車両集約によるCO<sub>2</sub>排出削減が可能になります。

### 環境団体への参加・協賛

コーセーでは様々な環境団体の活動にも参加しています。グリーン購入を積極的に推進するためにグリーン購入ネットワーク(Green Purchasing Network)への参加、国民参加運動の「チーム・マイナス6%」への登録と社員への参加呼びかけ、廃棄物のリサイクル促進を財団法人日本容器包装リサイクル協会に委託していることなどはその一例です。

### 販売什器にLED照明を採用

ドラッグストアや量販店などの化粧品販売コーナーでは、お客様が自分にふさわしい商品を正しく選択できるように、使用見本と商品と一緒に陳列した販売什器を活用しています。これらのディスプレイ照明として、従来は蛍光灯を使用していましたが、メイクアップブランドの「ヴィセ」の販売什器から、LED照明を採用し始めました。LEDは寿命が長いだけでなく、消費電力が蛍光灯に比べても格段に低く、省エネルギーにつながるため、今後は積極的に採用していく予定です。

### サンプルの輸送箱を廃止

コーセーではお客様に化粧品が肌に合うかどうか、期待する効果や使用感を持ったものであるかどうかをお試しいただくために、様々なサンプルを作っています。従来、このサンプルは20個あるいは50個を一組として、サンプル本体と商品説明用の台紙を紙製の箱に入れて店頭にお届けしていました。これは輸送用が主目的のため、2009年度からビニール袋を利用する簡易包装に切り替えました。この方法で、廃棄ごみの量を約1/5、物流量を約2/3に減量することが可能になりました。

### エコカーの導入

現在、コーセー化粧品販売株式会社では営業担当が使用する車を含め、約600台の社用車がありますが、順次ハイブリッド車への切り替えを始めています。まずは75台の切り替えを予定していますが、CO<sub>2</sub>の削減効果を試算すると、5年間で約440tです。これは、東京ドーム約3.2個分の面積の杉林が吸収するCO<sub>2</sub>とほぼ同じになります。

### オフィスの省エネ活動

全事業所におけるオフィスで省エネルギー活動を実践するため、空調温度の調節やCool Biz・Warm Bizの実施、会議室や給湯室など無人時の消灯、就業前や昼休み時間帯の一部消灯、外出時や退社時のパソコン電源のシャットダウンなどを全社レベルで推進しています。

## エコ活動事例・エコ川柳の募集

コーセーでは社員の環境保全に対する関心高め、環境活動への啓発をはかる活動の一環として、毎年12月をエコ推進月間と位置付けています。全社員、全事業所を対象として社内キャンペーンを展開するほか、全社員、全部門を対象として活動事例や標語・川柳の募集を行っています。この活動は1999年にスタートしましたので、2009年度で11回目を迎えました。



## オフィスゴミ スリム化宣言で3R運動を実施

コーセーのコーポレートメッセージは「美しい知恵 人へ 地球へ」です。この考えを実践するために、全社員に『オフィスゴミスリム化』のための活動に参加を呼びかけています。具体的には、各自の職場でできるエコ活動として、ゴミをできるだけ出さないReduce(リデュース)、両面コピーや封筒の使いまわしなどできるだけ再使用に心がけるReuse(リユース)、ゴミを分別して廃棄するRecycle(リサイクル)という3R運動を提唱しています。この運動は創業60周年の2006年にスタートさせましたが、現在ではそれぞれの事業所、それぞれの職場の事情に合わせた活動が展開されています。

## コピーは両面印刷が基本

コーセーでは3R運動推進のために、コピー用紙やプリンター用紙の使用にあたっては両面印刷や使用済み用紙の裏面活用など、全社員に対して環境配慮に対する意識付けを積極的に行っています。オンラインで使用する複合機などは両面モノクロ印刷を基本設定とし、できるだけ日常業務のなかでムダを減らす努力をしています。また、再生紙の使用や連絡用に使用する事務封筒の繰り返し活用、ボールペンやサインペンなど事務用品のグリーン購入も、それぞれの事業所やオフィスの事情に合わせて取り入れるよう呼びかけています。もちろん、社内ネットワークを活用したペーパーレス化にも取り組んでいます。

### エコ活動事例表彰

#### 最優秀賞

- 美容液や化粧水等に利用されているラミネートサンプルの簡易包装実施による資材の減量化 [購買部 ほか]

#### 優秀賞

- 製造装置の洗浄方法改善によるCOD物質排出の30%削減 (CODは水質の指標の一つ) [中国 製造チーム]
- オフィスにおけるCO<sub>2</sub>排出削減 & コスト削減のための20項目 [八王子支店]

#### 生産・物流部門賞

- 口紅製造に集光ヒーター導入による消費電力の削減 [生産技術センター]
- ステップフローミキサーに自作攪拌機を加えて洗浄水を節減 [群馬製造課]
- エア緩衝材の導入による廃棄ゴミ量の削減 [ロジスティック部]

#### 販社・研究部門賞

- 保存文書の溶解処理廃棄&再生トイレットペーパーの活用 [総務部]
- 研究所員向けに身近なエコ活動を紹介する「白くまほっとライン」を発行 [技術情報管理室]
- 商品のポンプを再利用できる「付け替えキャップ商品」の開発 [商品デザイン部]

### エコ川柳

#### 優秀賞

- CO<sub>2</sub> CO<sub>2</sub>(こつこつ)と減らす努力が実を結ぶ [中部ストア支店]
- セーブ劇 誰もがみんな 保安官 [受注センター]
- 電気消し 流星さがす エコな夜 [群馬生産課]